10月5日 水曜日 4日発行
昭和30年 西暦1955年

内外タイムス THE NAIGAI TIMES

第3238号 (昭和24年6月27日 第三種郵便物認可・昭和24年5月27日国鉄特別扱承認 第232号)
(中華郵政台字第637号執照登記為第2類新聞紙類・内政内鎖証報備内合警字第0136号)

発行所 内外タイムス社
東京都中央区銀座3の5
電話 代表 京橋(56)8646番
直通 販売(〃)0437 広告(〃)3995
編集局 港区芝金杉川口町13
電話 代表 三田(45)8136番
振替貯金口座 東京170071番

天気予報
今晩 北東のち南東の風やや強く曇、一時俄雨。
明日 北の風曇一時俄雨、一時晴。

あすの暦 10月5日・水 旧8月20日
月齢 18.9
日出 5.38
日入 5.21
月出 前後 7.32
月入 前後 9.13
満潮 前後 7.25 6.35
干潮 前後 0.50 1.05
(中潮)

お米の希望増配 閣議了承

総量は200万石

来月から一升120円程度で

河野農相は四日午前の定例閣議に先だち首相官邸で一万田蔵相と会見、米の増配問題について協議した結果、了解を得たので閣議に報告、了承を得た。増配に関する詳細な手続きなどについてはさらに事務当局と折衝、成案を得れば持回り閣議で決定、十一月一日から消費者に対し増配の形で配給することになった。農林省は三十年産米が異常な大豊作で、予約集荷が非常な好成績を続けてる現状にかんがみ、新米穀年度の始まる十一月一日から消費者に対し希望配給の形で増配を考慮し、大蔵省と折衝を続けていたものである。

河野農相は閣議の席上

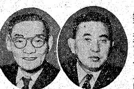
一、本年産米は大豊作で予約集荷目標はすでに四百万石を越える好成績である。

一、これにより一般消費者から増配の希望が高まっている。

などの理由から、農林省としては配給以外に増配を行い食糧事情を円滑化したい旨を報告、あわせて特別配給は一升百二十円程度で希望配給するが、この価格は政府が生産者から買上げる価格に相当するものである旨を補足説明し閣議はこれを了承した。よって農林、大蔵の事務当局でさらに詳細な実施細目を取りきめ、成案をえ次第に閣議決定とする方針である。

なお増配総量については今後の集荷状況などを考慮することになるが、根本官房長官によると集荷目標をオーバーした四百万石の半分の二百万石程度となろうと見ている。

増配の意図については閣議でなんら説明されなかったが、従来の直接統制から間接統制、さらに統制撤廃への方向をとるのではないかとみられ、成行きは注目される。



一万田蔵相　河野農相

災害対策と臨時国会など検討

根本官房長官は四日の閣議で『野党三派の国会対策正副委員長から二十二号台風および新潟市大火の緊急対策を早急に立てるため内閣に臨時災害対策本部を設けることならびに臨時国会の召集を繰上げるとの要求があった』旨を報告協議したが、各省で至急被害情況を調査し対策を立てるには約三週間の日数を要するので、臨時国会を十月中に開くことは困難であるとの意見が強かった。また内閣に臨時災害対策本部を設けるよりも内閣官房が中心となって各省と連絡にあたり資金措置その他の措置を講ずべきであると関係閣僚の意見が一致した。

福島長官の辞任説否定 閣議で労相ら

鳩山首相は四日の閣議で福島調達庁長官の辞任問題につき関係閣僚に質した。これに対し西田労相は基地問題その他がまだ片ずいておらず、福島長官の職をかえることは毛頭考えていない旨をのべ、また重光外相からもまったく関知していないと説明した。

日比賠償再折衝案を検討 閣僚懇談会

政府は四日の定例閣議ののち重光外相の希望にもとづき対日請求権問題閣僚協議会を開き、日比賠償を中心に意見の交換を行った。重光外相はさきの同協議会で検討したフィリピンに対する再折衝案について卜部マニラ在外事務所長代理がフィリピン側に対して行なった打診の結果を説明、今後の方針を検討したもようである。会議出席者は重光外務、一万田大蔵、石橋通産、高碕[illegible]、三木運輸の各閣僚、[illegible]長官である。

オランダが賠償を要求 近く使節団派遣

重光外相は四日の定例閣議で[illegible]を求め、オランダが[illegible]

四閣僚の説得へ

きょう民主五者会談

保守合同

河野農相はきょう(四日)午後三時から東京丸ノ内東京会館で松村文部、大麻国務、三木運輸、石橋通産の四閣僚と五者会談を行い、保守合同問題について最後的な意見調整を行う。河野農相としては保守合同問題は閣僚にかんする意見調整はつけられるものとみている。これら四閣僚とはすでに個別的に会談して、いわゆる河野―岸構想にもとづく『鳩山初代総裁、年内合同』の線で一応了解がつけられているから、四日の会談では四閣僚の意見調整はつけられるものとみている。しかし松村文相は河野農相の説明を公式[illegible]麻、石橋の各閣僚[illegible]とどめたい意向である[illegible]だ二、三日かかる。しかし結局は私の構想に傾くのではないかと思う』と語っている。いずれにしても河野農相としては鳩山首相が関西の合同演説会に出発する七日までに党四役、最高委員などを入れた調整委員会を開いて『鳩山初代総裁、年内合同』で民主党としての最終的態度を決め、この線で自由党に当る方針をとっている。

中ソ訪問の結果

北村氏 鳩山首相に報告

[illegible]

首相、出席拒否を回答

参院内閣委

参院内閣委員会の宮田重文委員長代理(自)は四日午前、閣議の前に首相官邸で鳩山首相と会い委員会への出席について首相の意向を質した。これに対し首相は『健康の具合も非常によいとはいえないまた用件もたまっており、さらに松本全権も帰国したので、外交問題に時間がとられ、委員会出席の日程がたたない』と出席要求に応じがたい旨答えた。



お道楽拝見 ⑭

人形作り

映画女優 日野明子さん

○…映画『魚河岸の石松』に出演して以来脇役女優としてメキメキ売り出してきた。この映画では彼女マミというハスッパ娘を演じているので一般にはアプレ娘の標本みたいにいわれているが、根はシッカリしている。だから彼女が日本人形の製作に異常な興味を持っているといっても驚くには当らない。

○…『人形を始めた動機? そうネ、強いていえば精神統一よ』とさりげなくいうが『暴力街』でヤクザの情婦になったり、目下撮影中の『大地の侍』で飲屋の酌婦になったりしてるとたまには可憐な娘心を取戻したいと思うのかも知れない。だから人形を作っている瞬間だけは映画のことも何もかも忘れて熱中するといった御執心ぶりで、近所のアメリカ帰りの人形師吉武太郎、清子さん夫妻を師匠に、つい最近習い出したばかりというのに、すでに腕前は名取級だという。

粋人酔筆



灯下親しむ

人間というものはお互いに雑談し合いながら、それぞれの意見をのべるものである。結局は雑談だから、どうでもいいことなのに、一応はもっともらしい説をのべるのだ。それで最後には、あッはッはァと笑っておしまいになるんだけれど……。

この間の、仲秋名月は残念ながら台風二十二号のおかげで冴えざえしなかったが、この仲秋名月でも、中秋明月か仲秋名月かと色んな説がとび出したばかりか、ある新聞にのっていた記事にこんなのがあった。それは、小学一年生のテストに、お月見『お団子』『夕食』『たべる』『そなえる』と問題が出ていて、関係のある言葉三つを直線でつなげというのだが、たいての一年生は『お月見―お団子―たべる』としたのでバッテンをつけられたという。正解は『たべる』のじゃなく『そなえる』のだ。しかし、都会の子供には『お月見』なんて行事を実際に家庭でやるところはほとんどないんだから、絵本か児童雑誌の口絵で見るくらいだろう。まして『お団子』と来りゃ『たべる』と思う方が一年生らしい。『そなえる』といわせようとした教師の方が無理ではないかしら。

と、その記事を話題にして、スタンドバーで呑み仲間が珍らしくまじめな雑談をしていたらば、さっきから何かいいたそうにしてうずうずしていた一人が『だからいうじゃないか。だんごはいらない、もちあげろってさ』と発言したので、とたんにくずれてしまったのである。マダムもカウンターの向うで吹き出しながら『あら、ヤーさんのおグレツ、折角のいいお話しが駄目んなったじゃないの』



とにらんだ。ヤーさんなるものキョトンとして『百日の説法屁ひとつか』と、ひとごとみたいにいったから、また受けてしまった。

『そういえばね…』と、別の客が口を出して『秋になると読書シーズンとみえて、灯下親しむべしといいうけれど、本当は灯火親しむべしと書くんだってね。ぼくにいわせれば、灯下読書に親しむという方がハッキリしてると思うけどなァ』

『そりゃァそうだが、灯火にしろ、なにも読書に親しむことにきめなくたっていいんじゃないかな。こうやって、お酒に親しむのもよし、ビールに親しむのもよしさ』と、ぐいっと盃をあけてから『じゃァ一つ問題を出そうじゃないか。灯下親しむのと、灯火親しむのとのちがいを二口でいうこと』と、まわりの呑み仲間を見まわしていった。

『さあ弱ったな。子供のテストの話から大人のテストになっちゃったぜ…うむ』とばかり一同考えこんでしまった。

『はいッ先生』と手をあげたのは、またしてもヤーさんだった。また、何とか落すのじゃないかと、みんながニヤつきだしたが、ヤーさんは『灯火親しむって方は、質屋の看板の灯火のことで、灯下親しむって方は、質屋の番頭とうまく交渉成立することとさネ』ちょっと間をおいて『不景気じゃからノウ』とつぶやいた。逆手を食わされて一同笑ってしまった。

『ぼくにいわせればだ』と、わきの一人が、また一説を出そうと口をひらいた。『つまりですナ、灯火親しむってなァ、劇場で見合いすることで、もう一つの灯下親しむってなァ、新婚第一夜のホテルのベッドさ』

『うまいッ、ご名答ッ』と、ヤーさん立ち上って『一同乾盃没盃ッ』と洒落のめした。見渡すところ、みんな中老の悪童連ばかりで、それぞれたのしそうに盃の酒を、コップのビールをキューッと干したのだった。

女房連にこんな情景を見せても、『亭主なんて、みんな下らないことをいってるものだわネ』といい捨てることだろう。ああ、何をかいわんや。

岩佐東一郎

老いらくの想夫恋

三鬼陽之助

欧界春秋

[illegible]

15ヵ国安保条約案

西欧側 外相会議に提出か

【ボン三日発ロイター＝共同】西独政府スポークスマンは三日『西独政府は米英仏三国とジュネーヴ四国外相会議に提出される十五ヵ国安全保障条約案を検討中である』と言明、つぎの諸点を明らかにした。

一、西独政府は十五ヵ国安保条約案のような考え方はドイツ統一が実現しなければ不可能だと考えている。

一、西独政府はこのような安全保障条約が単にドイツの侵略にたいする保障の手段として締結されることには反対である。これはドイツにたいする差別待遇である。

なお西独政府筋はこの条約の参加国についてつぎのように語った。この条約参加国には米、英、仏、ソ連、統一ドイツ、イタリア、カナダ、ベルギー、オランダ、ルクセンブルク、ポーランド、チェコ、ルーマニア、ハンガリー、ブリガリアの十五ヵ国があげられている。ユーゴ、スペイン、北欧諸国などは後から参加させることもできる。

地獄耳

落選の亀さん

通称亀サン、山元亀次郎氏(元代議士)に、銀座でバッタリ"よい折だ、オレの話をきけ"と喫茶店に誘われた。『郷里奄美大島は、与党でなければ、当分勝てない。国会のザマはイヤケがさす。立候補は中絶だ。徒食するわけにも行かない。万病を直し"人の世を救う"ことにしたよ。

銀座東二丁目の事務所を開放。社団法人多摩生物理科学研究会を設け、事業計画はオレだ。所長平井師氏(特許庁選定、発明奨励審議会八十回目、三千種の中から セツの一ツに選ばれ、元陸医大佐医博)ほかに熊谷藏之充(日本医師会理事医博)東大三上芳郎氏らが中心で"荒川組織療法研究所"を作っている。

メルスモン注射薬、原理はソ連の"冷蔵胎盤濃厚抽出液"で、万病に効く。肺結核三期、倒れた後の脳溢血にマダカ及ばぬが、胃下垂はじめ血圧低下に特に効く。副作用なし、臨床、基礎医学何だっていい、実験ずみだ。野口英世の原理。家伝秘薬といろいろある。大したもので的確に人の世を救うよ。病人を連れて来い』と大したキエン。

夢の大キエン

内外川柳

吉田朴司選



政策と別に新米そっと来る 目黒 山下胡水
きょうもまた横綱勝ってホッとする 世田谷 栗橋卧龍
旅の恥生徒にちょっと覗かれる 横浜 市野三七
老兵は死なず顧問で再生し 千葉 呑気坊
両脇に婦人が坐り安いバス 福島 佐々木正交
雷よりも怖いジェット機墜落し 新宿 斎藤耕月
【賞】女子プロのリキとはちがう湧きどころ 北 松本いわを

内外抄

賠償特使の派遣は見合わせるそうな。小便しにわざわざフィリピンまで行かなくてよいからな。

◇

あくまで『南千島返還』で行こうとする自由党、それで交渉や保守合同成らずとも党は肥るぞ。

◇

有田八郎氏が統一社会党に入党する。新しい革袋に古い酒を入れるようではねエ。

◇

いよいよお米の希望配給実施は有難い。統制撤廃の希望も配給して欲しいもの。

◇

西日本は荒したが関東は遠慮しそうな台風二十三号、われらも遠慮しながらホッとする。

市況

模様ながめ

どうやら台風一過となったが全般は台風被害の詳報待ちかたがた国内政局など情勢の模様ながめに見送られ活気に乏しく概して閑散低調な浮動商状となった。特定株は融残の二十九億円台割れからマバの買物をそそって味の素四円高じめ野並一―二円高と備り、雑は大部分保合圏内の動きながら理売物一巡模様から全般に底固場面となり、三井不の八円方反をはじめ西武、日立工など品薄中心に化学、繊維、機械株の一に二円内外小高いものが多かった。

▽高い株＝三井不八円、市川毛東洋工七円、月島機、日立工、西武五円、開生機、火工品、鐘紡、味の素四円

▽安い株＝三洋電五円

東京株式仲値
新株落△当落
(4日前場終値)

特定銘柄							
				倉レ	105	小西六	100
				旭化成	376	カボン	35
				山陽パ	124	三井物	130
		信越化	85	日本パ	109	第一物	126
		東高圧	140	国策パ	125	白木屋	—
東海上	258	昭電工	100	東北パ	108	高島屋	86
郵船	63	日本曹	92	大東紡	94	日活	72
新三菱	76	旭電化	—	帝船	51	松竹	207
日清紡	267	三菱造	88	三井船	52	東宝	1300
味の素	279	三井造	118	飯野海	61	大映	202
三越	300	三菱重	63	西武	380	日本粉	133
三菱地	507	石川重	90	藤田興	220	日清粉	125
平和不	207	椿工	136	東京ガ	78	日本ビ	170
三井金	114	東洋ベ	114	東電	562	朝日ビ	180
三菱金	116	日立造	58	日銀	—	キリン	200
日鉱	110	浦賀	59	東銀	56	宝酒造	119
住友金	119	日平	18	三井銀	74	台糖	255
三菱鉱	56	古河電	71	富士銀	—	明糖	132
古河鉱	90	日立製	74	日証金	85	甜菜糖	125
昭和鉱	138	東芝	65	安田火	106	野田	195
住友炭	68	三菱電	74	大正海	96	森永	180
三井山	72	小松	51	住友海	85	明菓	178
北海炭	72	日本光	132	千代田	73	日水産	89
東邦亜	65	キヤノ	150	鋼管	77	昭和産	108
帝石	74	東京光	34	日製鋼	65	東洋醸	85
日石	109	東洋紡	163	八幡鉄	58	合同酒	144
昭和石	130	鐘紡	140	富士鉄	51	三楽	124
東燃	130	富士紡	125	神戸鋼	52	大阪糖	173
三菱石	131	大日紡	91	日特鋼	111	王子紙	230
大協石	128	日東紡	61	日軽金	186	十条紙	250
日東化	84	片倉	39	日金工	78	本州紙	90
日産化	74	東邦レ	112	日セメ	161	三菱紙	90
三菱化	97	帝麻	44	磐城セ	263	北越紙	61
三井化	130	中織	50	小野田	86	三井不	815
昭和肥	121	帝人	149	横浜ゴ	151	三井倉	96
東合成	127	東洋レ	190	旭硝子	163	渋沢倉	82
三共製	167	三菱レ	127	富士写	143	東洋埠	195

青春無宿 (147)

大林清 作　下高原健二 画

深淵に立つ (八)



して、密輸のための操作資金を、日月教信者の浄財から引出そうとしている』

次郎は刺すように云った。が、大反野の表情には何の動きも見られなかった。

『そんなことは知りませんな。わたしが知っているシアン・ヴァルマン氏はヴェトナム民族運動の志士です』

一と筋縄ではいかない男であることが、そのふてぶてしいそぶりようでもわかった。

『あなたは僕をめくらだと思うんですか』

次郎が思わず声を昂ぶらせると、大反野は無気味に乾いた笑い声を立てた。

『とんでもない、あなたは血迷っておられる、ヴァルマン氏が正義の士であることは、あなた自身ちゃんとみとめておられるではありませんか。ヴァルマン氏が日月教に提出した趣意書にある署名は、あなたに無関係だというのですか』

大反野がその点を衝いて来るのは、次郎もむろん予想していた。

『あれは脅迫に依って作られたものです、あんなものは何の意味もないということを、僕は日月教の責任者か信者代表に公表するつもりで来たのです。その管長という人に会わせてもらいましょう』

次郎は椅子を立った。それでもまだ大反野が言を左右して応じなかったら、腕力を用いても引立てるつもりだった。

『おやめなさい、今更騒ぎ立てることは、あなたに不利ですぞ。管長は今ヴァルマン氏に会っています、氏の依頼に対して承諾を与えました。あなたが今ここへ来れたことは、あなたの署名にまちがいのないのを証拠立てた訳です。いやあなたの署名そのものはたいして価値はないが、何といってもあなたは宇田伯爵の御曹司ですからな』

『ようこそ』

大反野は重々しく声をかけて、次郎の前へあゆみ入った。

次郎は頭も下げずに睨みつけていた。昨夜、光代に聞いたことを思い出したのである。日月教については何も知るところのない次郎だが、麻布に豪壮な邸宅をかまえ、変態的な痴戯を楽しむこの男に、宗教家の資格など毛頭ある筈がない。宗教の仮面と美名にかくれて、悪徳を行う大山師にちがいなかった。

『さァどうぞ』

大反野は次郎に椅子をすすめて、自分もかけた。

『日月教の最高責任者は誰ですか』

次郎は詰問するような調子できいた。

『事務上の運営は一切わたしが管掌しています。ただし布教の問題は別です、そのためには管長がいます』

大反野は宗教家の威厳を加えるための演技らしく、そう云う間も半眼を閉じていた。

『その管長に会わせて下さい』

『御用件は?』

『あなたが一番よく知っている』

『ほほう』

大反野ははじめて眼を見ひらくと、食らんな感じを与える赤い唇の端に、ひとを小馬鹿にしたような微笑を刻んだ。

『あなたはヴァルマン等と共謀



ニュース・オヴ・ニュース

マンボ・スタイル ソ連版

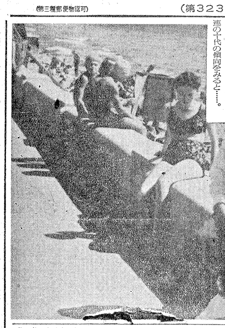


カット写真は問題の論争が展開されたコムソモーリスカヤ・プラウダ紙の読者欄

ソヴェションの波に乗って、訪ソ日本人が"暴力教室"や"マンボ・スタイル"をソ連に輸出したわけでもあるまいが、またソ連の融和政策が国内に反映しはじめたせいかはつまびらかでないけれど、近頃のソ連の青年男女の間では、マンボ・スタイルのソ連版ともいうべきおかしな格好をした不良少女が日毎に増えているとのこと。このことはソ連の若者たちの間でも問題となりつつあり、新聞の読者らんを通じて盛んに"不良少女論争"が展開されている。その口火を切ったのは、ソ連の若い人たちに最も広く読まれている『コムソモーリスカヤ・プラウダ』の六月二十一日号に、同じ職場の不良少女を非難したレニングラードのある女工の投書であった。この新聞論争を通じてうかがい知られるソ連の十代の傾向をみると……。

いずこも同じ10代の危機

新聞に展開された『不良少女論争』



つくり唇、入れボクロ 手に負えない不良ッ子

仲間の女工さんがまず投書

問題の投書はこうである。

『私たちは永い間ワーリャ・イワノーヴァの問題について考えて参りました。しかしやはり"コムソモーリスカヤ・プラウダ"紙の全読者の前に、彼女の行為を批判していただかざるを得ないという結論に達したのです。彼女に侮辱を与え、反省させるに最善の方法と思うが故でありますから……』投書者はレニングラードの糊製造女工ジェーニヤ・アレクセーヴァとリューバ・ザイキナの連名になっている。彼女らはこういう。

『先日、わたしたちの"文化の家"（娯楽場）に青年だけの夜会（社交会）が開かれたときのことでございます。明るい広間では若者や婦人たちが踊っておりました。曲はワルツです。——ワルツが最高潮に達したときでございました。突然当番の人がマイクロフォンに近づいて大声でこう叫んだのです。——ワーリャ・イワノーヴァ、退場しなさい——と。みんなの視線はイワノーヴァの方に集中しました。しかし彼女少しもろうばいする様子もなく踊り続けておりました。難しいワルツですが、歩調の乱れすらみえません。パートナーと共に広間の真中で踊っているのです。真黒に塗った彼女の両眉や、念入りにつくり上げた唇。両ホオにはツケボクロ。その上ベタベタ髪粉を沢山使って、さながら人形をおもわせる姿でした。その上膝下三寸の短いスカートや、胸もあらわなブラウスをまとい、文字通りの不良少女というタイプでありました。ワーリャの艶姿をみたひとたちは思わず嘆息をもらしました。当番の方は彼女に接近して黙ってグループから連れ去ろうとしました。ところがです。"あんたなにしようってえの？"とワーリャは彼に飛びかかっていうではありませんか。——"あたいがどうやって踊ろうと、あんたの知ったこっちゃないじゃないの？"と。この事件があってからイワノーヴァは自分の職場内をアチコチ転々として仕事をかえ職工長や組長のいうことすら耳をかしません。青年たちが夜学に通ったりスポーツに興じても、ワーリャだけは鼻へもひっかけないのでございます。——お嫁に行くのに仕事なんかどうでもいいじゃないの。——そういって寸暇を惜んではレストランやダンスホールに入りびたり、下品なグループと付合っているのでございます。……』

このように手のおえなくなった少女をいかが取計らったらよいか、みなさんお導き下さいというわけである。ソ連の新聞がこういう投書に"貴重な"紙面を割くこと自体、この二人の投書した問題が何らかの社会的な意義を持っているわけである。つまりソ連当局が、ワーリャ事件を新聞に扱わざるを得ない立場におかれてきているということがいえるのである。

乳呑児捨ててダンス狂い！

☆…第二の投書

すなわち、この投書が発表されてから五十日目の八月十一日『コムソモーリスカヤ・プラウダ』の第二面はこの問題に関する読者の反響で半分の紙面をつぶしている。その見出しは『いいえそれはあなたの知ったことです』とある。これはワーリャが当番に向って『あたいがどう踊ろうとあんたの知ったこっちゃないわ』といったことに対する皮肉たっぷりの農場主G・ヒトローフの投書からの文句をとったもの。従って当局の方針がヒトローフの線に沿っていることは疑いない。彼はこう主張している。

『ワーリャ事件はわれわれの誰しもが共通した』日常茶飯事の問題であると。彼女のように短いスカートをはきセックス・アピールをする女を若者同士の間では"おしゃれ娘"の不良少女と呼んでいる

『酔っぱらい同様のこういう女はどこの職場にもいる』とB・エフスティーエフという一青年はいう

『わたしがモスクワのある工場で働いていたとき、ゾーヤなる娘がおりました。彼女はワーリャ同様不良じみた性格を持っていました。たまたまあるタワーリシチと結婚したのでありますが、子供ができてからも彼女は放蕩癖を棄てきれず乳呑児をいつも揺籃にほったまま毎日ダンスにうつつを抜かしていたのでございました。結果はどうでしょう、遂に手に負えなくなった子供を知人の老婆に預けたのでした。しかし仕事にあまり熱心でない彼女にしてみれば"地獄の沙汰も金"とかで、その養育費すらコト欠く始末となってしまいました。ワーリャがこんな不祥事を起さぬように願っております』（B・チンツオフ青年の投書）

おちぶれ花嫁

軍人さんが第三の投書

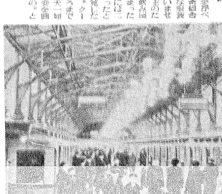
年老いた軍人S・クージンは『ダンスに狂じたり、不良仲間と親しくして勉強もせず、亭主のフトコロで食っていこうと皮算用をたてていたある若い女性を知っている。その娘が結婚後学校はやめ、友人との付合いもなくなってしまったのである。結婚式の際、女友だちの多くは"田舎ッペ"だからとて、誰も式場に招待されるものはなかった。結婚して一週間目にはオリガ夫婦はある劇場にステキなトップ・モード姿であらわれ、全然お高くとまっていた。オリガのある友だちは嫉妬心から"いいわねえ！"と声を出しうらやんだほどだ。ところが半年をすぎたある日のこと、彼女が目に涙を浮べながら、ヒョッコリもとの寄宿舎付近を"田舎ッペ"のような服装でウロついていやではございませんか。彼女は酒飲みの亭主のため、住居も幸福も何もかも飲み屋の借金返済に使い果してしまったのです。そればかりか亭主には二号、三号と二人の妻まであったという全く驚くべき事実が発覚したのです』とこう語っている。クージンのいう二人の妻とはいうまでもなく妾のことである。一夫一婦制の共産主義国にあっても妾を囲う"自由"があるというもの。とは余談だが——

『お洒落の標準』に投書七千通

ところである小学校の十年生リューダース・チェバニェンコの投書はちょっと注目すべきことを述べている。『最近若い男女に、ワーリャ同様に誤った自尊心から"奇異な姿"が多いのはまことに困ったもの』となげいていることだ。"奇異な姿"とは『短いスカートを腰につけ、眉を真黒に塗りあげ前髪をのばしてタワーリシチに対してタダをまく、こういう"風変りな型"をする』ことだという。いうなればソ連版のマンボ・スタイルだ。ここで昨年の十一月十三日『コムソモーリスカヤ・プラウダ』に掲載された漫画をご紹介しよう。それはイヴニング・ドレスの美しい娘が鏡の前で化粧をしている姿の画である。この漫画に絡んでソ連国内は一時ケンケンゴウゴウの"美人論争"が展開されたほどであった。それは昨年暮の同紙の投書欄にはニコライ・ザビヤロフがこの漫画に憤慨して『なぜこの女を冷かす必要があるのか？鏡の前で化粧をしたり、唇を赤くしたり、マニキュアをぬることが、またギターが置いてあったとて何の悪いことがあるのだ。口紅をぬったり、マニキュアをして、ばりばり働く女性をボクは沢山知っている。口紅を軽薄な女性のシンボルと思うひとこそオッチョコチョイだ…』この美人論争は不良論争とともに活発に続けられているが、その投書数は七千通にものぼっているという。



美人論争を起した問題のコムソモーリスカヤ・プラウダに掲載された漫画



モスクワの地下鉄

善導の道は 集団生活に

獣医学生の投書

さて、イワノーヴァを不良の仲間から救出するにはどうしたらよいか？獣医専門学校の学生ヤーコフ・パラエフは『みんなが彼女を嫌悪したり、見下したりすることからではないか』との疑問を投げつつ『彼女に小市民的な趣味や感覚があったけれど言葉使いは決して腐敗したものではない。だから彼女を善導するには集団生活にひき入れることだ』というのである。このように"不良論争"やあるいは"美人論争"が今後どう発展するかは別問題として、ソ連の新聞がこういう論争をとり上げたことこそソ連政府が国内でも一種の"雪融け"政策を実施しはじめたブルガーニン首相の微笑政策であるのかも知れない。

モダン歳く記

覗れた顔世御前

建武元年十月廿日、後醍醐天皇は北条氏の残党[illegible]に[illegible]の失政で、折角の中興の[illegible]がだいなしになっていた。そこへ塩谷判官なる人物が現われ千里の[illegible]と称するもの駿を献上し、いわゆる[illegible]しごマをすった。天皇がこれを瑞祥として悦に入っていたのだが、これは[illegible]らアマイものである。藤原藤房はこれを諫め、中興の忠臣でこれを憂い、大いに諫言し、側近の奸臣除こうとしたが容れられず、遂にこの日、官を辞したのであった。さてこの千里の駿とやらを献じた塩谷判官であるが、これが忠臣蔵では浅野長矩のことに作りかえられてしまったが、この塩谷判官の奥方が早田の宮の姫で弘徽殿の西の台といわれ、悪局だと絶世御前となる。『生え際を見たで高直病み出し』武蔵守高師直は雨夜の品定めに西の台の美貌をきき、これに恋慕し、侍従に頼んで彼女が湯殿から出てくるエロ姿をみせて貰い兼好法師にラブレターを代筆させたりする。忠臣蔵と違って実説では判官もゴマスリ侍の一人だったようである。（鮭）

いでゆ綺譚 ⑥

越後朝日

谷間は砂金の山

○…炭焼き権さん大金持に



越後の朝日温泉の奥山に『炭焼の権』が住んでいた。少し馬鹿だが正直で、力が強くて勤勉だった。

炭を焼くための木を取りに、紅葉の沢を登ってゆくと、突如、黒雲が舞い降りて、白髪の老婆が現われた。

『権さんや』

『なんだ？』

『お前は、嫁さんがほしくはないか』

『そりゃあ欲しいにきまってるが、あんたは一体だれだ』

『わしは弥彦山の神だ。お前はどんなお嫁さんが好きなのだい』

『それは、なんてっても美人がいいな。頭がいいの、気立てがよいの、といったって美人でなくちゃあ意味ないよ』

『よし、判った』

弥彦山の神さまは、神通力で大阪へ飛び、百万長者の鴻池家のお嬢さんをさらって、雲に乗って戻って来た。

『さあ、この娘をお前にやる。どうだ、素敵な美人だろう。煮るなと焼くなと、好きなようにするがよい』

かわいそうなのは、娘である。仕方がないから、されるようになっていると、これはこれで、悪い気持ちのものでない。

やがて一ヵ月ほどたった。新婚一ヵ月くらいは、食うものも着る物も気にならない。ほかのことなど考えるひまさえないのであるが、少し落ちつくと欲が出る。

娘は、さらわれて来る時、たった一枚、帯に挾んでいた小判を出して

『あんた、町へ出て買物して来て下さい』

『買物？』

『そうです。おつりを間違わずにもらって来るんですよ』

権さんは、小判をあずかって家を出たが、前方から熊が来たので『エイッ』と小判をぶつけて帰って来た。

『あら？もう帰って来たの？』

『熊がいたからぶつけてやった』

『それは大変だ。あれはあんた、とても、大切なものなのよ』

『馬鹿ァいえ。あんなものなら、向うの谷間にいくらでも転っていらァ』

『本当？』

そこで娘が行ってみると、谷間は一面の砂金である。

『あんた。これを掘りましょうよ』

権さんも、その気になって一生懸命に掘ったら、その跡から温泉が湧き出した。夫婦は大金持になったけど子供がないので一代で跡が絶えたという。

明治以後、温泉に沿って、付近を掘った連中があったそうだが、一カケラも出なかったのは、権さん夫婦がみんな掘り出しちまったのかも知れない。（○）

風流世界譚

……（フランス）……

急にオペラ見物に行くことになり、夫アンリの支度はずぐにととのいましたが、妻のジャンヌは鏡の前でねばりにねばる——。しきりと待ちたてていたアンリがふと『チェッ、大恥をかくとこだった。まだボタンがとれてやがる』『だからあなたは、そそっかしいというのよ』『いいから早くつけてくれ』『だめよ。マニキュアしたばかりで、またかわかないんだもの。あのね、下の奥さんに頼んだら』『そうかそうか、親切な奥さんにね』喜んで彼はアパートの階段を下りて行きました。ところがしばらくするとネクタイ、ワイシャツ、髪の毛もメチャクチャにして悄然ともどって来たのです。『どうしたのアンリ？』『ウン、お前のいうとおり頼んだのさ。大急ぎだからって、はいたままで、そしたら奥さん、済んでつけてくれるにはくれたんだが…アア、一分、いや一秒早かったらなあ』『どうしたっていうの、判らんじゃないの？』『つけ終って、奥さんが糸を切ろうと顔を近づけたとき、そのとき、旦那が帰ってきたってわけなのさ……』

あすの運勢

十月五日 象山

▲一月生—［illegible］
▲二月生—［illegible］
▲三月生—［illegible］
▲四月生—［illegible］
▲五月生—［illegible］
▲六月生—［illegible］
▲七月生—［illegible］
▲八月生—［illegible］
▲九月生—［illegible］
▲十月生—［illegible］
▲十一月生—［illegible］
▲十二月生—［illegible］

東海道捕物伝

青とかげ（83）

野沢純 作　土端一美 画

安政小判（三）



"地獄の底まで、酒屋の所有である"からには、板囲いの敷地うちから、何が出ようと悉く、酒屋のものだ。無断で掘り出し、運び去るとは、以ての外の不埒者。そのままそこへ置いて行け！……

落着きはらった万兵衛だ。

三晩がかりで掘らせておいて、おのれは黙って横ッ面。千両箱を掘り当てて、いざ持ち去ろうとしたとたん、待ったなしの、"置いて行け"である。

いわれた方の与次郎にしてみれば、人目を忍んで、汗を流して、三晩も通して、やっとのことでせっかく掘り当てた千両だ。ぬれ手であわのつかみ取りとばかり、ハタから置いて行けといわれたとて、そのまま素直に置いて行かれようか。

油揚げをとびにさらわれてなるものか——と思ったとたんに、わきをつかんだ与次郎の手が、胸にもそれとほの浮ぶ酒屋の頭上めがけて真ッ向から、力いっぱい振りおろしていた。

くわはザクリ——と、酒屋の頭上ならぬ、地上を深く打ち込んだ。

曳手にかわされていたのである。

次の瞬間、酒屋の手が、与次郎の腕を掴んで、ぐいとばかりに捻じあげていた。

町人にしては、存外と思う力である。年も四十の男ざかり。

追手にとって、じわりじわりと締め上げながら、

『小僧っ』

酒屋の低い声が、闇に凄えて、

『このわしに、手向う気か！』

与次郎は、必死になって振りほどこうとしたが、料理『伊予松』の板場にある、鰹庖丁しか持ったことのない与次郎と、男ざかりの万兵衛とは、所詮、力の相手ではなかった。

抵抗して立場の間合がある。格段と、度胸の程も違っている。

与次郎は、忽ち地上に捻じ伏せられた。その顔、泥を噛まされた。

火事場の匂いがまだ残っている焼土に顔のあたまを容赦なく、こすりつけられていた。

『どうだ小僧！素直にするか。それとも縛ってひっ立てようか』

あくまでも傲岸不敵に、落着きはらった万兵衛だ。

与次郎は、組み敷かれたまま、息がはずんで声も出ない。

やがて引きずり起された。今のひと揉みでガックリと、抵抗力さえ失ってしまっている与次郎の前へ、酒屋は千両箱を運んで来ると、顎でしゃくって

『かつげ』

といった。

『帯をほどいて、これをかつげ。かついで家まで一緒に来るんだ』

ここまで来ると、もはやいわれるままである。細帯一つの着流し姿へ、尻ッ端折りをさせられて、おのが帯で千両箱をかつがせられた与次郎だ。

一と口に千両箱といっても、小判で千枚。それが二箱——九貫目からの重みである。

ただでさえ疲れ切った与次郎の体は、小判の重みで、思わず二、三歩よろめいた。

『しっかりかつげ！』

逃げようとしても逃げられない与次郎を、先に立たせて酒屋は悠然とその後ろからついて行く——。

堀割の暗い辺出たところで、『チョン、チョン！チョ、チョン！』四ツを知らせる夜回りに出逢った。

先に立つ与次郎の姿に、チラと不審の目をとめかけたが、やがてすぐあとに続く男の姿に気がつくと、小腰をかがめて、

『こんばんわ』

酒屋は、振り向きもせず、

『ご苦労』

たった一言傲然と。

某現職大臣も関係？
旅券偽造団 極秘捜査に入る

[illegible]
…た偽造旅券を使用して入国している中国人数名を入国管理令…
[illegible]
…行い、多数の証拠書類を押収…
[illegible]
らそれぞれ一枚あて押収されている。

当局は関係各取締官と連絡、裏に捜査をすすめている。

出入管係長を逮捕

[illegible]

政治献金一千万円の情報

[illegible]

台風23号消滅寸前
上陸してガックリ・被害殆ど皆無

[illegible]

…き北高南低型の気圧配置などのため『台風一過の秋晴れ』は一分望めそうもなく、ぐずついた天気が続きそうだ。

東京も注意報解除

…気象台は四日午前十一時、台風二十三号は次第に衰え、風も弱まり東京地方の強風の心配はなくなったから強風注意報を解除すると発表した。

24号も発生

[illegible]

台風に宝船 青年

[illegible]

…前連絡に来たという。物資乏しく、被害甚大の折だったので渡…

△日劇地下のニュース劇場前に無料のサービス劇場ができる…サービスクラブ、なかなかの評判である。

△いま一部ブローカー仲間で『千代田区丸ノ内一の一』という住所の名刺が大流行だ。この番地はほかならぬ東京駅で、つまり駅構内の待合室をわがオフィスとして、郵便局や公衆電話を活用、相互連絡もうまくゆくとあって、トウキョー・ステーションのブローカーさんたち商売いよいよ繁昌だという。（寅）

刑務所仲間で三編成
大窃盗サギ団挙る

丸ノ内署では四日朝までに一流会社を舞台にカゴ抜け詐欺、ビル荒しを働いていた住所不定前科二犯早川光世（三二）同前科一犯田代喜久男（二九）同前科二犯吉田辰一（四〇）ら九名を詐欺窃盗容疑で、台東区竹町一二三古物商浅倉俊允（三七）を故買容疑で検挙した。



上から早川、田代、吉田

調べによると早川と吉田は府中刑務所で知合い、それぞれの友人を集めて渋谷のM旅館を根城に詐欺、窃盗団を作り、早川を主犯とする詐欺班、吉田を主犯とする窃盗班、浅倉の売却班の三班を編成。

詐欺班はさる五月九日品川区大井立会町児玉電気店児玉亮宏さん方に早川があらわれ『朝日新聞の診療所の医師だが待合室にテレビを備えたい』と注文、翌日田代が同社の購買課員に化け『先生から話があったと思うが金は私の方で払う』と立去り、さらに翌日二人で同店を訪れ『これから届けてくれ』とタクシーで同社に乗りつけ、早川が児玉さんを『会計課長のところへきてくれ』と社内に連込み裏口からかご抜けする間に田代がテレビを運びさるといった手口でテレビ二台十九万円相当を詐取したほか、一流会社を舞台にカゴ抜け詐欺を働いたり、インチキ会社の片隅に事務所を借りて被害者の店に電話をかけ品物を受取ると翌日は事務所をたたむという早業で二十件五百万円の詐欺を働いていた。

また窃盗班はさる八月中旬中央区銀座一の六皆川ビル三階アメリカン・コンチネンタル商会に夜明けごろ扉をこじあけて侵入英文、邦文タイプ（七万六千円相当）を盗み出したほか銀座、神田、新橋、日本橋、京橋などのビル専門に早朝出勤前で人気のない事務所からタイプ、テレビ、カメラなどを専門に百五十件三百万円を盗んでいた。一味は盗品の運搬にはすべてタクシーを用い、後楽園野球場前、上野宝ホテル脇などあらかじめ打合せて置いた場所に行動班と売却班が同時に乗りつけ、中味はそのままに車を乗換えて走り去るといったギャング映画もどきの方法で犯跡をくらましていた。

まかり通る不良外人
魔窟と化す丸ノ内
代議士令嬢もあわや

[illegible]…ス・センター丸ノ内二丁目で…兵に犯されようとした事件が…軌道な"私服の外人"たちが…スを強要されるという東京の…っきり減ったとはいうものの

ここにはいたるところに小さなトラブルが転っている。もちろん中には、美談もあれば腹をかかえるような笑い話もあるが…。そこで銀座、丸ノ内界隈から外人犯罪と、いくつかのこぼれ話を集めてみた。

[illegible]…から母親と口論、家出して、丸ノ内二の一〇、三菱仲四号館横…通りをいったりきたりしてい…通りかかった外人が、同女を建物のへいに押しつけて乱暴を…あわやというところを救わ…た。良家の子女が一人歩きをしたこと自体にも問題はあるが、この付近は夜の女たちの巣の町で、日本の娘が安心して歩けなかったという、占領直後からまだ完全に立直っていないという現実が、ここにあらわれていた。この付近の夜の女たちに言葉をかけると、異口同音に『外人全部がそうというのではないのですが、中には悪外人がいてタダでサービスさせられることがあります。オールナイト代が三千円、浅草までのタクシー代が三百円、ホテル代が千円をまるまるふみ倒しです。被害者は週に二、三人はありますよ。右も左も判らないお嬢さんが、こんなところを一人歩きしたら、それこそたいへんです』という話だった。所轄丸ノ内署では事件以来同所を警戒しているが、それでも、時折り弱い者いじめの制服憲兵が出没しているという。

変態者に大慌て
寿司屋の兄ちゃん

○…変態の外人も多い。軽犯罪法第一条第二十号にふれる行為をして始末書をとられた米ミシガン州シカゴ生れの学生ロイド・D・テッス君（二二）は、銀座四丁目の寿司屋の青年に参ってしまい『散歩しないか？』と皇居前外苑まで同性ランデヴー（？）としゃれ込んだ。午前零時半ごろの外苑は終電乗り遅れのアベックが、ポツンといる程度。そこでロイド君ボタンを外して…というところで、驚いた寿司屋の兄ちゃんが逃げ出して幕。これと全く逆な笑い話もあった。P嬢と皇居前外苑の芝生の上でかりそめの恋を囁き合っていたGI、いつの間にかP嬢が行方不明。『さては彼女が誘拐されたのではないか』と、心配顔で丸ノ内署へ―。同署で調べたところ誘かいされたと思われたP嬢は既に有楽ホテル前で、別の兵隊のソデをひっぱっていた。『あんまり、しつっこいので逃げ出したのよ』というのが彼女の答弁―

子供の天国？

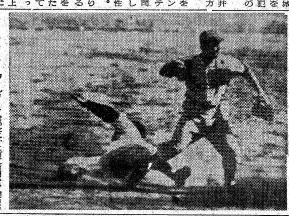
[illegible]

秋色彩景



ヤ軍勝つ ワールドシリーズ
同率に持込む

【ニューヨーク三日発UP＝共同】ワールド・シリーズ第六戦は三日ヤンキー・スタジアムで行われたが、ヤンキースが五対一でドジャースを破り三対三の同成績となった。



【写真は五回ヤ軍ベラ捕手はパウーの三ゴロで猛烈に二塁に込み二塁ジンマーの一塁送球をまたげて併殺を防ぐ、すべり込はベラ、投球するはジンマー】（AP電送＝共同）

タクシーに死場所
若い女が覚悟の自殺

三日午後五時半ごろ文京区小石川春日町交叉点付近で荒川区日暮里二の三〇交友相互タクシー運転手青地孝三さん（三三）は浅草山谷までの約束で乗せた二十三、四才、茶色セーター、下駄ばき、メガネをかけた女が台東区浅草泪橋付近で苦しみだしたので付近の病院に収容したが同十時半ごろ死亡した。浅草署の調べでは乗車直前に睡眠薬を飲んだらしく覚悟の自殺とみられるが身許不明。

自宅に連込み暴行
新宿に送り狼

四日午前一時半ごろ豊島区池袋一丁目のK子さん（二二）は勤め先の新宿の某キャバレーで知り合った新宿区百人町二の六六米原アパート内行商人竹中直之（三二）に『タクシーで送ってやる』と誘われ乗ったところ竹中の自宅に連れ込まれ全裸にされて暴行されたと淀橋署に届出た。同署でまもなく竹中を婦女暴行容疑で自宅から検挙した。

"裏口入学"でサギ
上京の受験生をだます

戸塚署では四日朝新宿区早稲田鶴巻町四二鶴巻荘アパート内無職葉室惣一（三四）を詐欺の疑いで送検した。調べでは葉室は法大を卒業し新夕刊や都庁内の庁内紙の記者をしていたが、身持ちも悪く、昨年十二月ごろヒロポン代欲しさに県人会を利用する入学金詐欺を思いたち、後輩の北区上中里二の二九早稲田外語学生姉川和久君（二〇）と、新宿区三光町明大農学部一年白石精一君（二〇）の二人が早大と明大に受験のため上京、頼ってきたのに目をつけ『裏口入学ならまかせろ』とだまし、運動資金と称して数回にわたり姉川君から現金二十二万五百円を、白石君から現金七万九千円をだましとったもの。

殴って鞄奪う

三日夜十時ごろ立川市柴崎町一の二七七先諏訪神社境内で酔って、帰宅途中の同町一の九〇小沢アパート内会社員小林富雄さん（四五）はいずれも二十才ぐらいの三人連れに顔を殴られ全治一週間の傷を負わされた上、手提げカバンを奪われたと立川署に届出た。



独眼灯

○…好いたほれたは最初のうちは熱はあるが日がたつにつれて秋風がたち、冷たくなるのが常道―ところが米人気歌手エディ・フィシャーとハリウッド女優デビー・レイノルズの場合は逆である。

○…この御両人の恋愛は既に一年も前からで、あまりお古い恋愛に芸能界ではもう涼風が立ったのだろうとの噂が流れた。ところがこの御両人さる二十六日ニューヨークで『私達は実を結び楽しい結婚生活に入ります…』と声明し『ありゃまア…』と人人を驚かせた。



【写真は頬を寄せ仲のよい二人】＝ニューヨーク発UPサン＝

川崎競輪三日目成績 ◇第一B一般（千二百）❶蓮井栄一1分46秒6❷笹原秀❸関口久二（単）820円（複）170円110円130円（連）❹―❷2580円 ◇第二B一般（千二百）❶鈴木菊蔵1分43秒4❷海法秀一❸宮本吉次（単）100円（複）120円100円160円（連）❶―❻1560円

あすのスポーツ △野球 大洋対国鉄（二時、川崎）毎日対東映（零時、後楽園）△東京六大学リーグ 立大対慶大、東大対法大（十一時半、神宮）△庭球 日豪親善大会（田園）△サッカー 全ビルマ対全関東（大時半、後楽園）△女子野球 京浜対坂口オキナ、わかもと対Aワン（正午、東生）△競馬（大井）

杉並で自動車強盗

四日午前一時二十分ごろ新宿区花園町九五番町交通新井伊和男運転手（三二）は渋谷区宇田川町渋谷松竹映画劇場前から乗せた二十四、五才、五尺四、五寸茶色上衣、長靴バキ、職人風の男に杉並区和田本町九八一先き暗がりで首を絞められたが騒いだので賊は料金二百五十円を踏み倒して逃走した。土地の不良の仕業とみて杉並署で捜査中。

絞められ人事不省
運転手現金奪わる

【浦和発】三日午後十一時ごろ東京都新宿区矢来町一四五自動車運転手船水留五郎さん（四〇）は川口市内から埼玉県北足立郡鳩ケ谷町までの約束で乗せた五尺六寸ぐらい黒ジャンパー黒ズボン、ゴム長グツをはいた三十才ぐらいの男に同郡戸塚村戸塚地内まできたところいきなり首を細ひもで絞められ人事不省となり、現金二千五百円を強奪されたと浦和署に届出た。

続 情炎の千代田城 (258)

岩崎栄 作 寺本忠雄 画

御下問(十)

飲める口の絵島なのだが、二杯目に受けたのは噎いてしまった。酒など味わっているゆとりはなかった。

『はしたなく、取り乱しまして、御気分を損じましたこと、いくえにも恐縮に存じます。さァ、もはや光風霽月、どうかお気晴らしに……』

半六はしきりにすすめながら、自分も数杯を重ねている。しかしこの男は元来の下戸らしく、すでに瞼の上をポッと染めて来た。

『ゆっくり召し上がっていただきます』

酌の女中に遠慮を命じ、それが出て行くのを座ったまま見送っている半六の、耳のうしろから、すっきりと伸びた首すじにも酔いが染まってすきとおる美しさを見せている。絵島の女ごころはその仇めくまでの男性美に、ドドドッと鼓動を打って昂奮しだした。

『人の世は水の流れと申しますが、御縁がありまして存外の御愛顧をいただきましたこと、不肖半六、いずこの果てに居りましょうとも決して忘却は仕りませず、陰ながら御繁昌をお祈り申上げます』



二たえの眼をバチバチッとさせた。濃く長いマツ毛に露のようなものが光る。

『なにも、そのように力をお落しなされずとも、またよい春もめぐるではございませぬか』

絵島も、胸が詰まるほどに悲しさがこみ上げて来る。

『いえ、お役御免、逼塞の身分となりました主人。いわば屍骸も同然にございまするし、そのまた家来のてまえ如きは、もはや物の数ではございませぬ』

なんとかならぬものか――罪はこのわたしにある。わたしが何とかしてやらずば……。

絵島は極力奔走してみる気持になりかかっていた。

『さ、お酌仕りましょう』

銚子を取り上げた半六が、傍へいざり寄って来た。肌に香でも焚きこめているのか、鼻をついてくる、かすかな男の体臭に、絵島の胸はうずくようなトキメキをおぼえる。

『どうぞ』

杯を洗って改めてさしつけるのを、

『そんなにお強いなされても…』

『よいではございませぬか。こうしてお側近くお酌させていただくのも、もはや今日かぎりにございます』

絵島は受けて飲み乾すと、慌てたように懐紙を取り出して、両眼に押しあてた。

半六も、うなだれて、左の拳に瞼を圧さえている。

庭の楓から、黄葉が一ひら、縁側に散り込んで来た。

絵島は懐紙をしまって、半六の悄然となっている姿を見つめた。急に、ムラムラッとしたものがこみ上げて、いきなり食いついてやりたい衝動に駆りたてられた。

『長井さま、もすこしお酒をいただかせてくだされ』

『おお、うかつに致して居りました。さ、さ、どうぞたくさんに――』

酌をしながら、濡れた二重瞼をパシパシさせている半六の眼が、絵島にはこの上もない魅惑を誘って自制の心が乱れてしまった。

『長井様！』

『へッ』

『この絵島が、荻原殿の御災難を何とか致してお救い申しましょう』

『あ！ あなたさまが――お救いくださる？』

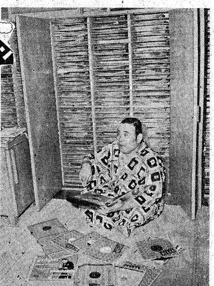
『心あてもございます故、出来ます限り』

『お、お有難う存じます。絵島様！ お縋り申し上げます。なにとぞ、なにとぞ』

合掌する手に、絵島の手がかかった。そしてそのままギュッと、痛いほどに握りしめた。

私のコレクション ③ レコード

岸井明(歌手)



[illegible]

う。いや、まだある。グロリア・スワンソンの『ラヴ』という歌がある。往年のユナイト名画『トレスパッサー』の主題歌だそうな。今は珍しいヒズ・マスターズ・ヴォイス盤でモーリス・シュヴァリエの『ウォーキング・マイ・ベビィ・バック・ホーム』などというのもある。『やっぱりクロスビイのものが家では一番多いだろうね。彼のレコードが一番沢山出てるせいだろうけど……。そう、集め出したのはもう二十年ほど前からかな。

忘られぬ掘出し物の味

八千枚の重みで家が傾く？

苦心談のおソマツってなものは余りないけど、いつか珍しいものを見つけてね。やっぱり一刻も早く家へ帰って一人で聞いてみたいんだね。とうとう大事な人と会う約束をすっぽかして家へ飛んで帰ったことがあるんだ。あとで怒られちゃってね』

(部)屋の壁面一ぱいに作りつけの棚(キャビネットでは間に合わないせいだろう)にギッシリ詰ったレコードの重味で、家が傾いたなどというウワサも半分は本当だ。だんだんその下の柱が地球？の中にメリ込んで行くので、部屋を直すついでに石を入れて固め直したんだというからすごい。

『誰のが一番いいなんてことは、それぞれいいところがあるんでいえないけど、とにかく道楽だけでなく勉強の方もあるんで、デキシー、スイング、モダン・ジャズ、歌、それから最近はやりのラテンものまであるんだから大変だヨ。片寄ってないんだネ』そこでアーちゃん自身のレコードは？ ときいたら『二、三千枚あることはあるけど、自分の歌なんかきいたら熱が出るからカケないんだ』と二十八貫の巨体を揺すって呵々大笑。

今度は姦通もの攻勢

映倫が頭の痛い欧州映画

[illegible]

"チャタレイ"も登場

☆★☆★フランス版"吉田御殿"などずらり☆★☆★







[illegible]ン・ルイ十世王妃マルグリットを描いたフランス版"吉田御殿"だがその上に相手となった一人の貴族が、実は二十年前の火遊びから生んだ実の子だったという大変なもの。

洋画第一号の"成人向指定"をうけているが、実は外画輸入協会が映倫に参加したとき『成人向指定には協力しない』と一札が入れてあった模様で、そうなるとこんどの措置は例外第一号ということにもなり、この辺にも映画の野放図な横行には黙っていられなくなった世論に対する早速の反応だとみられるわけだ。『肉体の怒り』はフランソワーズ・アルヌールがこんどは色情狂の若い人妻になり、病的衝動に駆られて次々と男を求めていく話、近く封切の『夏の嵐』(原名"官能")ではアリダ・ヴァリ扮するイタリアの貴族夫人が敵方のオーストリアの青年将校と姦通し、メキシコ映画『肉体の抗議』(演出アルベルト・グート)では、一人の男が有夫の妻だけでなく、その娘とも肉体関係を結ぶことになっている。

さてこれらの作品の青少年への影響についてだが、米画メイジャー系とは違って、一応進んで映倫に参加したヨーロッパ映画中心の外画輸入協会としては、時節柄何等かの措置を講じないと、第二の『暴力教室』『竹の家』問題を起さないとはかぎらないと見られている。

上『悪の塔』のピエール・ブラッスール(右)とリア・ディ・レオ 中『チャタレイ夫人の恋人』のダニエル・ダリュウ(右)とエルノ・クリーザ 下『夏の嵐』のアリダ・ヴァリ(右)とファーリー・グレンジャー

新劇あらさがし

疲れる"独白"の連続

(戸)(口)(の)(外)(で) ＝新人会

[illegible]込んで来る重苦しさによるものだろう。ベックマンが元連隊長(渥美国泰)のヌクヌクとした家庭へ雇われたいと思ってキャバレーの支配人(早野寿郎)や、さらに両親がガス自殺をしてすでに門札の違った自宅に住む婦人(馬場恵美子)を次々に訪ねて落胆するシー[illegible]

その分身で彼を励ます男(小山田宗徳)にいい聞かせるセリフが初めから終りまでエンエンと続く。主役の佐藤はこの長いセリフをやっと覚えましたという具合にしか消化していない。終りごろになってようやく朗読調が消え、生きていくことの疲労の表現にリアルな感じが出て来るのは、一人で舞台を歩き回ると、セリフのしゃべり疲れとの偶然の一致ではないか。

▽…また初めの方で、ベックマン寸前を助け上げる若い女(渡辺美佐子)はしばしばドイツ文学や演劇の世界で、叩きのめされた男の魂を救済する"永遠に女性なるもの"として描かれる物の一象徴ともみられるのだが、それに必要な疑うことを知らぬひたむきな純情さや、母性的な深い愛情の表現に欠けていた。とにかくこのネットリした胆汁質の芝居に耐え難いのは、ドイツ人と日本人という民族的な体質の相違からであろうか。十二日まで俳優座劇場。(雷)



【写真は佐藤英夫(右)と渡辺美佐子(左)】

新宿キャバレー さくらめんと

ラジオとテレビ

4日(火)

	★NHK第1★ 590KC	★NHK第2★ 690KC	★ラジオ東京★ 950KC	★日本文化★ 1130KC	★ニッポン★ 1310KC
6	00 子供のシンブン◇ちえのポスト 三鈴恵以子 25 オテナの塔 須永宏他	05 英語会話 松本亨 30 受信機講座 高草木要作 40 やさしい科学 塩塚清	10 東西こぼれ話 高野アナ 15 スイート・コンサート 25 トニーショウ トニー谷	00 劇『少年宮本武蔵』 10 劇『平将門』高橋昌也他 25 イベツト・ジローの歌他	00 ポツポちゃん物語 15 劇『少年探偵団』真杉和夫 30 歌謡曲 生田恵子他
7	00 ニュース◇天気予報 30 話の泉 渡辺紳一郎 堀内敬三 サトウハチロー 徳川夢声 松田ふみ	00 ヴアイオリン協奏曲―モーツアルト・第5番― 30 明日の農民 吉崎千秋 松丸志摩三 遠藤済	10 録音ニュース 20 歌うオルガン 松沢宏 30 お好み寄席 落語独演会『一文おしみ』三遊亭円生	00 録音ニュース 10 君の歌僕の歌 伊藤久男 30 マンボに乗つて NCB楽団『チヤチヤチヤ』他	00 ラジオ夕刊(耳の新聞) 20 花のステージ 歌塚本都 30 ミラクル・メロデイ(歌謡クイズ) 宝とも子他
8	00 青空の仲間第7話 榎本健一 厳金四郎 島崎雪子 トニー谷 堀越節子他 30 民謡をたずねて 勝丸他	00 ニュース 05 原子力時代の展望―函館市共済会館にて―藤岡由夫	00 剣に生きる人々『柳生石舟斎』東野英治郎他 30 歌の風車 市丸 鶴田六郎 霧島昇 渡辺はま子	00 家庭音楽会 浅倉アナ 三味線營吉 高山正彦他 30 連続講談『徳川家康』第七十一回 宝井馬琴	00 今週の花嫁花婿 司会三木鮎郎 ゲストペギー葉山 30 水戸黄門漫遊記 内海突破 小金馬 江戸家猫八他
9	00 ニュース解説 平沢和重 15 劇『源義経』岩井半四郎 河村弘二 高城淳一他 40 時の動き	00 喜歌劇『皇帝と大工』東京放送合唱団 二期会合唱団 大橋国一 栗本正 荒木宏明 牧三都子他	10 浪曲天狗道場 前田勝之助 相模太郎 池谷アナ 40 劇『ホガラカさん』野添ひとみ 轟夕起子他	00 歌うバースデイプレゼント 岸井明 暁テル子他 30 ❶音曲吹き寄せ 春風亭枝雀❷落語『五人男』今輔	00 わたしの選曲 ゲスト轟夕起子他 30 火曜劇場『風のように』中村メイコ 田中明子他
10	15 虹のしらベーシヤンソン特集― 歌松山芳野里 40 芸術よもやま話 十吾	00 高校講座❶国語鳥山榛名❷解析 山崎三郎 45 気象通報	05 きようのニュースから 15 劇『人情馬鹿物語』 30 組曲『シルヴイア』他	00 大学受験秋期実力養成講座 和文英訳 JBハリス 30 解析(Ⅰ) 田島一郎	00 劇『南無三宝』本郷秀雄 15 歌 田端義夫 菊池章子 35 関の弥太ツペ 島田正吾
11	00 きようのニュース 20 小鳥と少年 村野四郎作	05 経済の時間―乱売合戦― 20 医学の時間 沢田藤一郎	10 マイク・ロータリー『ゴム長靴のチャンピオン』	00 秋の夜話『文学の故郷』 30 欧州軽音楽 第三の男他	00 スポーツ・カレンダー 15 三味線の手ほどき

テレビ

★NHK★ ◆6・00 草川信童謡曲集◆6・30 カメラ担いで『自衛隊24時間』桶谷繁雄◆6・50 ニュース◆7・10 映画劇場❶短編『せまい耕地』❷劇映画『姉妹』野添ひとみ 中原ひとみ他◆9・00 ニュース◇ニュースの焦点

★NTV★ ◆6・00 陽気な音楽一家◆6・20 映画『巨人優勝の足跡』◆6・50 カメラ探訪『鬼が笑う商売』◆7・00 くらしのセンス 古田誠一郎他◆7・30 劇『ああ無情』◆8・00 寄席中継 志ん生他◆9・15 家庭グラフ

★KR★ ◆6・00 週間海外ニュース◆6・10 映画『八甲田山積雪調査』◆6・30『サザエさん』高杉妙子他◆7・00 お笑いゲーム 寺島信子他◆7・30 舞台中継『敵討千国峠』大江美智子一座(浅草公園劇場から)

あすの番組

7・45 朝の訪問 市川寧	7・30 人類の発生 和田清	8・20 ラジオ・スケツチ	8・25 アーラ子ちゃん	8・00 劇『サザエさん』
8・30 趣味の手帳 楢崎観一	8・00 療養者の悩み 深津要	9・30 愛の小窓◇婦人と経済	9・30 劇『青春のあるところ』	9・00 秋の風 歌伊東久男
9・45 青いノート 友部光子他	8・30 大作曲家の時間	10・10 名作アルバム 鴛鴦帳	10・40 劇『君ひとすじに』	10・00 劇『花は燃えている』
10・05 けさの話題 鈴木明	9・00 きようの学校放送	11・05 ママの読書『蜜柑』	11・35 連続劇『東京の人』	11・35 歌 若原一郎ほか
10・15 わが家のリズム	10・45 次郎の日記 落合一郎	12・15 ワゴン・マスターズ	12・00 講談『恋の風雲児』	12・00 民謡集 佐度おけさ他
11・15 私の本棚 井伏鱒二作	11・45 海の小父様 ラム作	1・20 劇『母の自画像』	1・15 落語『野球狂』今日輔	1・00 劇『娘の縁談』

おしゃべり横丁



赤い羽根募金係りは……。

――今年はバカに少いね、募金。

――みんな農村へ行ってるんだって……。

都々逸名選

小沢扇太郎選

街の木の葉に追いかけられて逢いに行く夜の急ぎ足　長岡・鈴木六司仙

あの月を抱いてやりたい今夜もまるい 笑顔で待ってる向河岸　木場・猿谷三十越

人目なんぞは構えぬ波止場 還った貴方にいだき付く　佐野・天城路江

ダブルベッドに虫の音聴いて二人へ楽しい秋の旅　船橋・今井ちさと

最初にあたしに男の味を無理に教えた憎い人　浅草・大和家八千代

◇

他人の事でも嬉しく聞いた元々通りになったとき　選者

はと笛

▽…東宝『美しき母』でカムバック第二回出演の原節子は、五千人の応募者から選ばれた野口泰史君という十一才の少年の母親に扮して大の仲良しになった。

▽…ところで伊豆ロケーションでの話、彼女が病気になったこの坊やをオンブしてエイサ、エイサと歩くシーンを移動で撮ったのだが、何しろこの坊やが十貫もあるのに彼女は病気上り、そこでテスト、テストが続くうちに彼女はすっかりバテてフーフーいう始末。気の毒になった背中の坊や『原のお姉ちゃん、僕がこんどはオンブしてあげるよ』と彼女の背中をなでたり、さすったり。イヤ『美しき息子』です。



【写真は原節子】

大阪中座、合同歌舞伎

大阪中座では大阪市民文化祭に参加し、嵐雛助、実川延二郎、林又一郎、中村芝雀、北上弥太郎、万代峰子ら豪華陣による花形合同大歌舞伎を四日初日で二十四日まで上演する。演しものは昼の部が『妹背山婦女庭訓』一幕『鬼あざみ』三幕六場『一休地獄噺』『茅の屋根』一幕『忍夜恋曲者』夜の部が『一節ぎり』三場『身替座禅』『お艶殺し』三幕八場。なお十四日から昼夜狂言の入替を行う。(大阪支局発)

盛り場通信

そぞろ歩きに、一杯のお茶やカクテルに、盛り場の灯が招く季節だ。フトコロ痛めず、秋の夜を愉しむために、ここに上げたのはバー、喫茶、そして同伴クラブである。

囁き合う二人づれの喫茶室は錦糸町の『ボア』であること

『ボア』は静かでシックな喫茶店である。錦糸町には勿体ないとよく人々はいう。駅前通りスタンド・ローズの二階にある店だが、場所がちょっと中心をそれてとても静かだし、建物はクラシックの本格調、ヤヤ狭い感じはするが、内部は一階に二つ、二階を三つに分けて、それぞれ違った気分を盛り上げている。

よく商社の若い店員が、客と応待する姿をみかけるが、二人づれで訪ずれるとなおいい。個室的な感じになって、ハニカミ屋の彼女も心おきなく語るだろう。それにサービスのウエイトレスは下町娘で、その点チャッカリしているから、他人の恋の邪魔などしない。独りで行ったらウインクしてみると面白いかも知れぬ。

珈琲はマスターがマニヤで、細かい所迄研究してあるから、絶対うまい。壁かけや、スタンドのシェードも気が利いて、どことなくパリ下町の"キャフェ"を想わせるのも、感覚の良さのせいだろう。『ボア』という名はフランス語の"森"だ。パリ郊外の森のように囁き合う二人に利用される喫茶店である。

三つの望みを果してくれる 銀座並木通り『プリンス』

若しあなたが独りなら、そしてどこかに恋のチャンスをみつけているなら……。

銀座五丁目並木通りの『プリンス』という喫茶店に行くといい。そこには、天下の美女、八頭身のウエイトレスが大勢いるから。

若しあなたが二人なら、そしてどこかに、静かに語り合える場所を探しているなら……。

銀座五丁目並木通りの『プリンス』の二階へ行くといい。そこには一人の女性もいず、清潔なボーイさんのサービスで、周囲と遮断されたステキなロマンスシートがあるから。

若しあなたが家族づれで、そしてどこかに、うまい珈琲を飲ませてくれる喫茶店を探しているなら……。

それでもやっぱり『プリンス』がいい。十数年も、この道一本を研究し抜いた、その香り、その味は、群小の珈琲店を粉砕する。その他飲みものは一流だし、設備、調度も銀座の一級。独りでよし、二人づれでよし、そして家族づれにもいい、そんな喫茶店が『プリンス』だ。銀座並木通りを歩けばすぐ眼につく明るいシャレた店である。

幽霊を抱いて踊る 錦糸町のオバケバー『凡十』のハナシ

ありきたりのバーはあきあきした。どこか奇抜な所はないかネ、と山気の強いことをおっしゃる方は錦糸町迄足を伸ばして頂きたい。都電通り裏、大谷工業KKの並びに通称"オバケバー"と呼ばれる『凡十』なるバーがある。何故"オバケバー"というかって？ それは、いくら飲んでも足を出さないからだ。落しバナシみたいで恐縮だが、これはほんとの話だ。

しかし"オバケバー"といわれるわけはほかにもある。うす暗い室内には、何となく妖気が漂よい、その中からスコブルつきの美型がニューッ！と出る。足にさわってみてからでないと、おっかなくて踊れないネ、などとのたもうゴ仁はこのバーを利用する資格なし。ままよ、と覚悟を定めて踊ったら？もうイケマセン。どうしたって口説きたくなるんだから……。

安いと来たら界隈随一、秋の怪談好きののん平は一度行ってみて貰いたい。近頃錦糸町界隈の話題なんだから。

五〇円で銀座のバー気分

銀座八丁目千疋屋スジ向い『ニッカバー』

『やァしばらく、その後どうしてる？』銀座の町角でしばらく会わない旧友・C・バッタリということもままあるものだ。そんな時男同志なら、まずそこらで一杯というのが常識だろう。そんな時貴男ならどうします？ それは懐のあったかい人なら話は別だが、まあ銀座を歩いている人の大部分はオケラ……。とは失礼な見方かもしれないがこれはタシカなスジからの情報、そんな時もじもじしている友達にウインクなどして銀座通り八丁目千疋屋向い側の『ニッカバー』へ行ったら良いだろう。『いらっしゃいませ』と素敵な美人がにこやかにむかえてくれて、銀座のバーの気分は充分。

ハイボールでも飲みながら美人のセンスあるウィットをはさんで大いに旧交をあたためる事が出来るというものだ。そんな事いったって二百円や三百円ではと思うだろう。が、そこがニッカバーの良い所。

このハイボール一杯五〇円でおつりが来るのだ。だからおかんじょうはそっと払うのがよい。『あいつばかに景気がよくなりやがった』と旧友に思い込ませるのも又よきではないか？ 金を貸せっていわれる？ そこまでは気がつかなかった。

あなたの胸に恋の燈を!!

『ロマン教室』という名の喫茶店



◇…秋の夜長を一杯のコーヒーに語り合うのはいい。ましてそこが時代を超えた幻想的なフンイキで、あなたの語り相手が美しい女性だったらどうだろう。若い情熱なら測々と胸に迫るロマンティズムに、愛の炎を燃やすかも知れず既に人生を知りつくした中年の男性なら眼を細めて"神の造花の傑作"をめでるだろう。

◇…二人のシルエットを壁に投ずるは、ほのかなキャンドルの明り、一脚のテーブルやイスは19世紀風のフランス調である。室内はクラシックに統一された豪華な居室、シックなテラス、二つに分れたそれぞれのフンイキも素敵だ。

◇…場所は日本橋、八重洲口の丸善通り。上高地という喫茶店の前小路に、ついさきごろオープンした『ロマンス教室』なのである。その名を偽わらず、店内外はもちろんのこと、集える女性の知性美といいそのシステムといい、正にロマンの名にふさわしいサービス喫茶サロンだ。

◇…席料、入場料など一切なし。コーヒー一杯一〇〇円で、その日の課題を誌したカードとサービス券をくれる。例えば、カードにはスタンダールの名作『赤と黒』の一節などが書かれているから、それをチャンスに彼女と恋愛論を交わしてみること。

◇…ロマン教室の名にふさわしく彼女が先生格を奪えば、この美しき女性の胸にたたまれるあこがれの恋も浮んでこよう。ハートに火が点ぜられたら、二〇〇円をフンパツして、彼女を独占するとよい。二時間でも三時間でもご自由だ。

◇…その先は？ そこまでは答えられません。なぜなら、恋はプライベートなものだから。

